

ロータリーとは

2024.6.15源流セミナー

RI第2680地区(兵庫)

パストガバナー 石井良昌

(尼崎西)

ロータリーの創立

1905年2月23日

シカゴのディアボーン街の鋳山技師の
ガスターバス・ロアの事務所のある
ユニティビル711号室に、弁護士の
ポール・ハリスら次の4人が集まったのが
ロータリーの最初であり、創立となった



シルベスター
シール

ポール
ハリス

ガスターバス
ロア

ハイラム
ショーレー

ユニティビルの跡地の歩道に



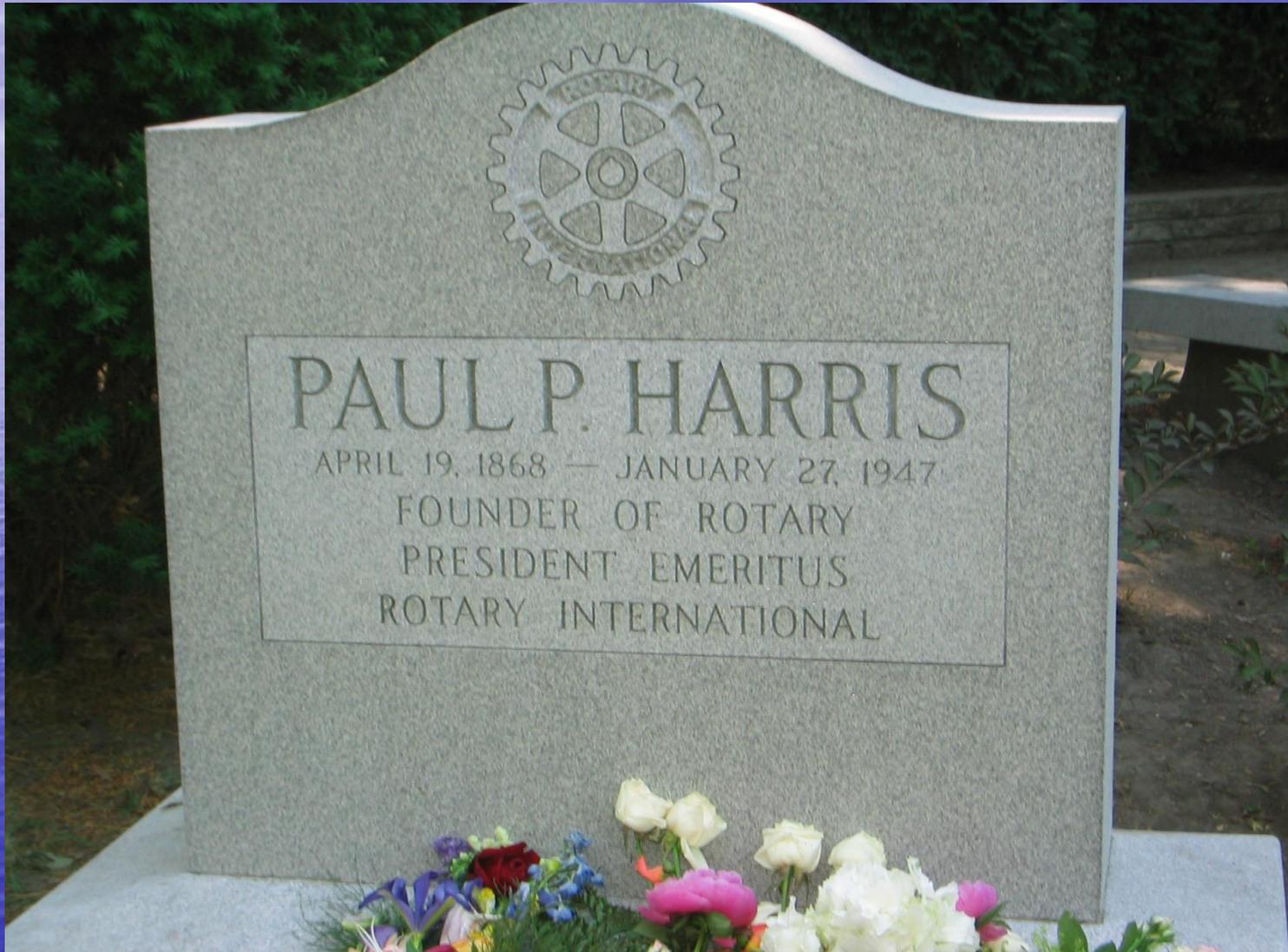
Pハリスと妻ジーン・トムソンが住んでいたシカゴ郊外のカムリー・バンク



Pハリスの墓を訪ねて（マウントホープ墓地にて）



ポール・ハリスのお墓(78歳で逝去)



Pハリスをたたえる記念碑



ロータリーの本部、エバンストンの玄関前



RI本部のエバンストンの内部



ポール・ハリス (1868～1947)

ロータリーの創始者

ポール・ハリス夫妻は子供に恵まれず、

ハリスの自叙伝には

「子供がいない私たち夫婦は国際ロータリー

を養子にしました」と書いている

国際ロータリーの初代会長であり、

1947.1.27に78歳で亡くなった。

ロータリーの3賢人

(1) ポール・ハリス

(2) アーサー F シェルドン

(3) チェスリー・ペリー

ポール・ハリス



ポール・ハリスとジーン夫妻



アーサー・フレデリック・シェルドン



シェルドンはロータリーに 職業奉仕の理念を導入

シェルドンは1868年にミシガン州で生まれ

、
1935年12月21日に亡くなった。67歳

He profits most who serves best.

最もよく奉仕するもの最も多く報われる

という職業奉仕の理念を説いた

チェスリー・ペリー(1872~1960)

P・ハリスにより「ロータリーの建設者」と呼ばれた人。

1910年初代事務総長となり、1942年退任するまで、32年間事務総長を務め、**ロータリーの組織**を固めた。

チェスリー・ペリー (シカゴクラブ)



シカゴ・クラブの定款・細則

(1906年1月採択)

従来シカゴ・クラブの最初の定款は「わずか2行からなる短い定款であった」と紹介されていた。

しかし、調べてみますと、

奉仕の概念はなく、事業の繁栄すなわち物質的相互扶助と親睦を目的にしてロータリーが創立されたことが分かる。4回続けて例会を欠席すれば退会。しかし、例会は月に2回とし、さらに7月、8月は休会という規約だった

第5条の役員の仕事に「統計係」

会員同士の商取引の結果を、例会において報告していた

このことから当初のシカゴクラブには奉仕の概念はなく、**事業の繁栄と親睦**を目的にして創立された

POSTAL CARD

THE SPACE BELOW IS FOR THE ADDRESS ONLY.

B. E. ARNTZEN

247 N. Clark Street

Rotary

CHICAGO

IT IS VERY IMPORTANT that you return this postal at once as we have to guarantee a certain number at each dinner; also to ascertain the amount of business transacted between members. Kindly keep a record showing the names of members you have transacted business with so record can be verified.

Shall you attend the next ROTARY meeting { Yes _____ No _____ No. of guests _____

MEMBERS' REPORT.

Since last meeting I have	Received Business	Items from	No. of Members
	Influenced	" _____ " to _____	" _____
	Given	" _____ " " _____	" _____

Date _____

Signed _____

- 統計係 statistician の設置
- 例会ごとに会員相互の商取引を報告
- 規約、商取引の機密主義

今、なぜ日本のロータリーは 衰退してきているのか

それはロータリーに入るメリットが余りにも少ないからではないかと思う

ロータリー創立時の相互扶助すなわち
会員の事業の発展に目を向けるべき

会員減少の原因

- (1) 仕事の前より厳しく多忙になり、
例会に定期的に出席できない
- (2) 会員同志の親睦の欠如
- (3) クラブ例会の魅力の低下
(2680地区のアンケートより)

1970年代から企業の国際化が進み

資本家対経営者対労働者という三者対立から
第4の存在ともいふべき、投資ファンドに代表
される擬似資本家が加わって、資本家、擬似
資本家、経営者、労働者の四極対立の構図
に

ロータリーの創立当初は

我も我もとこのロータリー運動に参加したのは、大きなメリットがあったからであり、今ふたたびこのメリットを取り戻すことが、ロータリー運動を活性化する最善の方策ではないでしょうか

ロータリークラブ創立の原点は

親睦にあったことを思い起こして、

今一度クラブ内に真の親睦

(純粹親睦)

を確立する必要があります

定款上のクラブ奉仕の定義

ロータリーの第1奉仕部門

クラブの機能を充実させるために

クラブ内で会員が取るべき行動

クラブ例会への出席

クラブ内の親睦を保つ

クラブのプログラムに参加等

世のため人のために尽くす心
すなわち、奉仕の心を作っていく

- クラブ内でロータリアンが親睦の内に
奉仕の心をつくる

・・・これをクラブ奉仕という

ロータリーは 奉仕の心を培って

奉仕の実践につなげていく

決議23-34 第4項

奉仕するものは行動しなければならない

ロータリー哲学も単に主観的なものであってはならず、それを**客観的に行動**に表さなければならない

ロータリーの奉仕活動の実践は**個人奉仕**を原則としながらも、

クラブの**団体奉仕**も認められている

ロータリーの目的(綱領)とは

ロータリーの目的(綱領)を遵守することを

条件にロータリアンの身分が与えられている

The object of Rotary

ロータリーの綱領とは

ロータリーの目的である

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

ロータリアンの道徳的指標

1954年のRI会長ハーバート・テイラーが
倒産寸前の会社をこの四つのテストを使って
見事に再建し、成功した。

四つのテスト



ハーバート・テラー

1954年 RI会長

1932年、倒産寸前のクラブ・アルミニウム社
再建のために考え、実践したスローガン

1954年、その版權をRI
に寄贈

親睦とは

感性的な親睦・・・ただ単に楽しむだけ

純粹親睦・・・ロータリアン同士の深い信頼
自分の足らざるところを他の
ロータリアンから学ぶ姿勢

純粹親睦にロータリーの魅力がある

決議23－34の第4項に

奉仕するものは行動しなければならない。

従って、ロータリーとは単なる

心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的な

ものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリークラブも**奉仕の理論を実践**に移さなければならない。

決議23-34の第2項に個々人の奉仕と集団の奉仕

and fourth, **individually** and **collectively**,
by active precept and example, to stimulate
its acceptance both in theory and practice
by all non-Rotarians as well as by all
Rotarians.

例会は人生の道場

クラブ例会等に出席して、事業上の発想の交換を通じて、お互いに切磋琢磨して奉仕理念を研鑽し、自己改善を図る

例会では

世のため人のために尽くす心、すなわち
奉仕の心を作る

(クラブ奉仕)

ロータリーを語る前に

ロータリーの奉仕理念には

2つのドキュメント(文書)がある

この理念を理解してロータリーを語ろう

その1つ目のドキュメントとは

- 決議23－34にある

Service Above Self・・・[奉仕哲学]

超我の奉仕

および

He profits most who serves best.

・・・[実践倫理]

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる

というシェルドンの職業奉仕の理念

2つ目のドキュメントは

- Official Directoryの裏表紙に

The ideal of Service 奉仕の理想の
説明がある

奉仕の理想とは

「人に対する思いやりや

人のためにつくすこと」

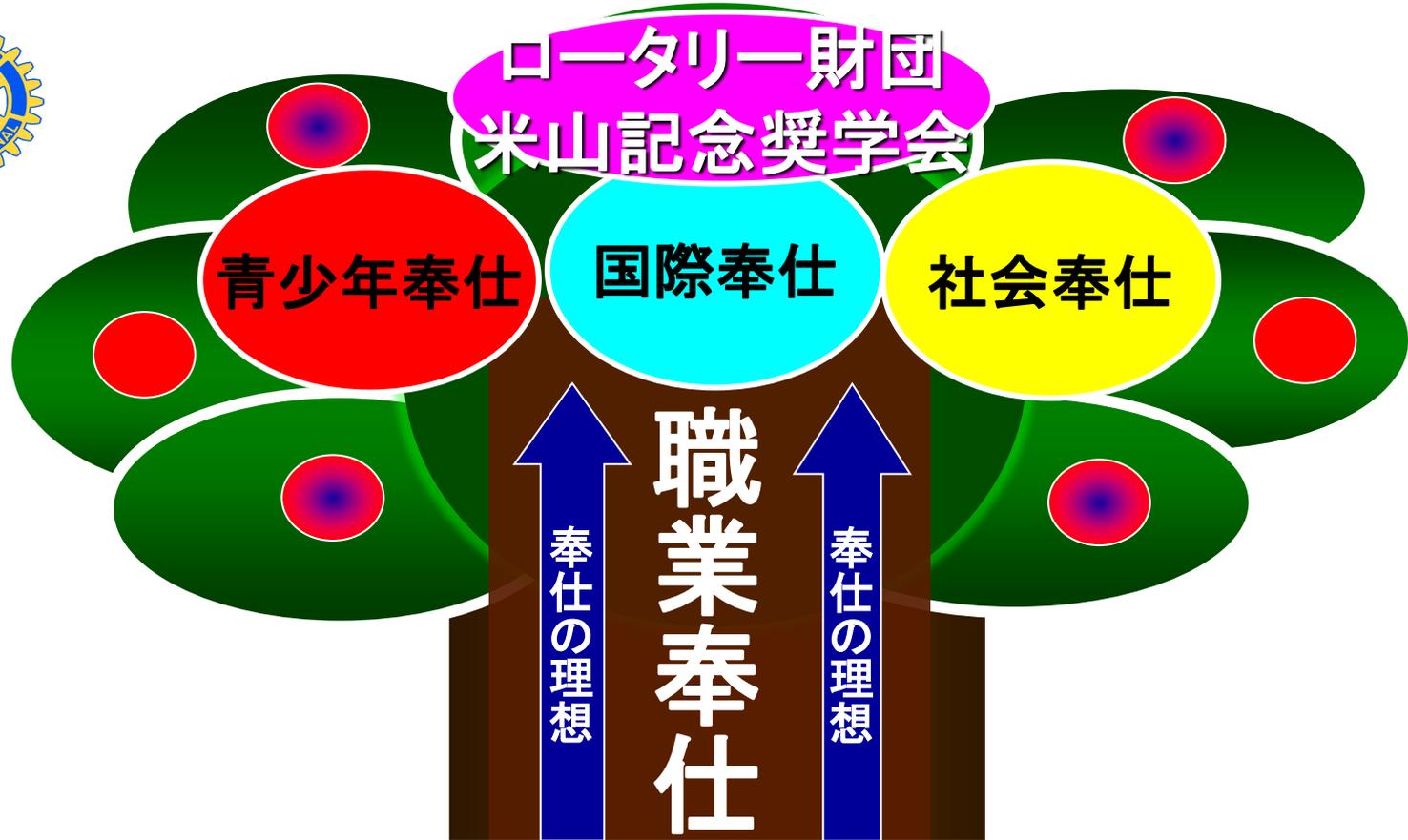
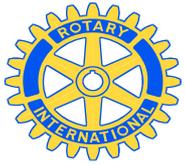
という理念がある

Official Directoryの裏表紙に

Rotary clubs everywhere
have one basic ideal
— the “ideal of Service”,
which is **thoughtfulness**
of and **helpfulness** to others.

「ロータリークラブは人に対する思いやりや人
のお役にたつこと,という**奉仕の理想**という基
本理念を持っている」

ロータリーの樹



ロータリーの目的・四つのテスト

親睦 — クラブ奉仕 — 助け合い

超我の奉仕

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる

ロータリーの生みの親である ポール・ハリスのことば

世界は絶えず変化しています
私たちは、この変化する世界とともに
変わっていく心構えがなければなりません
ロータリー物語は、 繰り返し、
繰り返し、書き直す必要があるでしょう

ロータリーで変えてもいいもの

RI・地区・クラブの

組織の管理運営

および 奉仕活動の実践

ロータリーで変えてはならないもの

「ロータリーの哲学」すなわち

「ロータリーの奉仕理念」である

ロータリーのまとめ

ロータリークラブ創立の原点は親睦
会員同士の何でも相談できる深い親睦を計り、
職業奉仕に目を向け、会員同士や会員以外の
人とも差別なく取引を行い、会員の事業の
発展に目を向けていくべき



CLEの3-Hグラントの国際パートナーとなる (2006年2月)

三つ目の第1期生卒業式(09.4.1)





学校区長(教育長)とこのCLEの3H終了後、全国のカリキュラム
にこのCLEの取り組みを検討してもらった(2007年2月)

3HでのCLE発足記念式典にて（2007年9月）





CLEの授業 (2007年2月)

2016年10月7日 参加者一同



超我の奉仕賞 わが尼西クラブから3人



田中 毅



石井 良昌



中尾 信彦

国際ロータリーを憂う

- ① 一業種一会員制度の崩壊
- ② 出席率の大きな緩和
- ③ 世界最大のボランティア団体
- ④ 会員増強をめざしている

さいごに

ロータリーの親善大使としての自覚と責任を
もって、**自分自身を磨き、**

ロータリーでいう「**奉仕の理想**」の
人に対する思いやりや人のお役に立つ
という気持ちを忘れないで、今後とも
世の中のお役に立つ人をめざし、
益々よきロータリアンをめざしましょう。。

完